

(お知らせ)



PIONEERED BY THE
ROCKEFELLER FOUNDATION

100

RESILIENT

CITIES

平成28年5月26日

行 財 政 局

(担当：防災危機管理室 212-6792)

京都市がロックフェラー財団「100のレジリエント・シティ」の
1都市に選ばれました！（世界325の応募都市の中から37都市が選定）
～世界標準で最高水準の危機事象等への対応を更に加速！～

アメリカの慈善事業団体であるロックフェラー財団^{※1}（以下「財団」という。）により世界中の都市を対象に公募が行われた、2015年「100のレジリエント・シティ^{※2}」プロジェクトについて、この度、5月25日に選定結果が発表されました。世界の80以上の国の325の応募都市の中から37都市が選定され、京都市がそのうちの1都市として選定されましたのでお知らせします。

※1 ロックフェラー財団：アメリカ合衆国の石油資本家ジョン・ロックフェラーが、「人類の福祉の増進」を目的として1913年に設立した世界最大規模の慈善事業団体。本部はニューヨーク

※2 レジリエント・シティ：災害や混乱等に耐え、可能な限り早急に復旧し、より強靱になることを目指す都市

1 「100のレジリエント・シティ」プロジェクトについて

- 財団が設立100周年を記念して、2013年（平成25年）に立ち上げたプロジェクト
- 世界で都市居住人口の急増が見込まれる一方、都市の急速な発展や自然災害等への備えが十分でないとして、財団が2013年からの3箇年で公募により選定する世界の100都市に対して、総額1億ドルの財政支援や技術的支援、選定都市相互の情報交換の場等を提供することにより、世界中にレジリエント・シティの構築を目指す取組
- 2013年にはニューヨークやローマ、メルボルン等30都市が選定、2014年には、ボストンやパリ、ロンドン等33都市が選定されており、最終年である2015年において、京都市を含む世界の37都市が選定されました。選定された100都市は、**別紙**に掲載しています。

2 プロジェクトへの応募について

プロジェクトへの応募は、災害をはじめとする各都市固有の危機事象への対応状況等について、財団の質問事項に回答することから始まりました。

本市は、花折断層を震源とする直下型地震、降雨洪水、土砂災害等の自然災害、サイバー攻撃等への備えや、市民生活に大きな影響を及ぼす人口減少への対策等について、産学公連携の下、京都の町に息づく自治の伝統を生かした取組を推進している

ことなどを回答し、昨年11月に本プロジェクトに応募しました。これまで、財団との間で35回に及ぶ詳細な協議等を行いました。

3 今後の取組等について

財団の支援を得ながら、協働してレジリエント・シティを構築するための戦略（レジリエンス戦略）を策定し、推進していくこととなります。

京都の誇りである自治の力、大学の力、そして経済・産業界の力を結集し、オール京都で世界のモデルとなるような強靱な都市を築いてまいります。

（参考）ロックフェラー財団から提供される4つの支援

- ① レジリエント・シティの実現に向けた取組を統括する「レジリエンス統括監」（CRO）の雇用資金
- ② 「レジリエンス戦略」を構築するための技術的支援
- ③ 「レジリエンス戦略」の策定と実行を支援するプラットフォームの利用
- ④ 他の選定都市と知識や実践を共有できる100のレジリエント・シティ・ネットワークへの加入

「100のレジリエント・シティ」選定都市一覧

【2013年選定都市（30都市）】

バンコク（タイ）、バークレー（米国）、ボルダー（米国）、ブリストル（米国）、ビブロス（レバノン）、クライストチャーチ（ニュージーランド）、ダナン（ベトナム）、ダカール（セネガル）、ダーバン（南アフリカ）、エルパソ（米国）、グラスゴー（英国）、ロサンゼルス（米国）、マンダレー（ミャンマー）、メデソン（コロンビア）、メルボルン（オーストラリア）、メキシコシティ（メキシコ）、ニューオリンズ（米国）、ニューヨーク（米国）、ノーフォーク（米国）、オークランド（米国）、ポルトアレグレ（ブラジル）、キト（エクアドル）、ラマラ（パレスチナ）、リオ・デ・ジャネイロ（ブラジル）、ローマ（イタリア）、ロッテルダム（オランダ）、サンフランシスコ（米国）、スマラン（インドネシア）、スラト（インド）、ヴァイレ（デンマーク）

【2014年選定都市（33都市）】

アクラ（ガーナ）、アンマン（ヨルダン）、アテネ（ギリシャ）、バルセロナ（スペイン）、ベルグラード（セルビア）、バンガロール（インド）、**ボストン**（米国）、カリ（コロンビア）、チェンナイ（インド）、シカゴ（米国）、ダラス（米国）、徳陽（中国）、エヌグ（ナイジェリア）、黄石（中国）、フアレス（メキシコ）、キガリ（ルワンダ）、リスボン（ポルトガル）、ロンドン（英国）、ミラノ（イタリア）、モントリオール（カナダ）、**パリ**（フランス）、ピッツバーグ（米国）、サン・ファン（米国）、サンタ・フェ（アルゼンチン）、サンティアゴ・デ・ロス・カバリェロス（ドミニカ）、サンティアゴ大都市圏（チリ）、シンガポール（シンガポール）、セント・ルイス（米国）、シドニー（オーストラリア）、テッサロニキ（ギリシャ）、富山（日本）、タルサ（米国）、ウェリントン（ニュージーランド）

【2015年選定都市（37都市）】

京都（日本）、アジスアベバ（エチオピア）、アトランタ（米国）、ベルファスト（北アイルランド）、ブエノスアイレス（アルゼンチン）、カルガリー（カナダ）、カントー（ベトナム）、ケープタウン（南アフリカ）、コリマ州（メキシコ）、**グアダラハラ**（メキシコ）、海塩県（中国）、ホノルル（米国）、ジャイプル（インド）、ジャカルタ（インドネシア）、ラゴス（ナイジェリア）、ルイビル（米国）、ルクソール（エジプト）、グレーター・マンチェスター（イギリス）、マラッカ（マレーシア）、マイアミ都市圏（米国）、ミネアポリス（米国）、モンテビデオ（ウルグアイ）、ナイロビ（ケニア）、ナッシュビル（米国）、パナマ（パナマ）、ペインズヴィル（リベリア）、プネー（インド）、サルヴァドール（ブラジル）、シアトル（米国）、ソウル（韓国）、トビリシ（グルジア）、テルアビブ（イスラエル）、ハーグ（オランダ）、トロント（カナダ）、バンクーバー（カナダ）、ワシントン D.C（米国）、義烏（中国）

※ 下線は世界歴史都市連盟加盟都市（本市を含む15都市）、

網掛けは本市の姉妹都市（ボストン、パリ、グアダラハラ）